

No.②	分類	2-(1)-イ	資料名	わたしの心	学年	1・2年 共通	関連領域例	道徳科	B-(6) 親切・思いやり
------	----	---------	-----	-------	----	------------	-------	-----	------------------

1 ねらい

- 誰もが大切な存在であることに気づき、決め付けや思い込みで人を判断せず、思いやりをもって接しようとする。

2 趣旨

- 感染症にかかったときの病気への不安だけでなく、周りの偏見や差別に対する不安も強くあることに気付かせる。
- わたしの心を温かくさせてくれたよしみさんの言葉を考えさせ、人との温かなつながりの大切さに気付かせる。

3 配慮事項

- 新型コロナウイルス等の感染症に関して、誰もがかかる可能性があり、かかった人が悪いのではないという認識を事前にしっかりともたせておく。
- 病気のつらさよりも、偏見や差別による不安やつらさに焦点が当てられるようにする。
- 挿絵を活用しながら、学校に久しぶりに行ったときの周りの雰囲気や偏見の目のおかしさにも気付かせるようにする。

4 展開例

学習内容	指導上の留意点
<p>1 自分が感染症になって欠席するとなったら、どんな気持ちになるか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病気がひどくならないかな。 ・みんなと会えなくてさびしいな。 ・うつるとか言われたらどうしよう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 偏見がもたれている感染症(新型コロナウイルスなど)を例に取り上げる。
<p>2 資料を読み、わたしの気持ちを整理する。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">病気になってから、わたしはどんなことを思っていたでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校に行けないことがショック。 ・学校で何か言われたらどうしようと不安。 ・いろいろ考えてたらこわくなってきた。 ・治ったあとも学校に行くことが不安。 ・朝のみんなの様子がつらい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 病気に対する不安よりも、偏見や差別による不安が強くあることに気付かせる。 ・ 教室に入ったときの気持ちまでを整理させる。 ・ 自分ならどうするかを重ねながら考えられるようにする。
<p>3 わたしが不安から温かい気持ちに変わったのはなぜかを考える。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">なぜ、わたしは思わずなみだがこぼれたのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よしみさんに声をかけてもらったから。 ・よしみさんの言葉がうれしかったから。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ よしみさんに声をかけられた時の様子、そのときの周りの雰囲気の挿絵を活用しながら、よしみさんとの温かいつながりに共感させる。
<p>4 わたしがよしみさんにどんな言葉をかけてもらったのかを考える。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">わたしは、よしみさんにどんな言葉をかけてもらったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よかった、元気になって。ずっと待ってたんだよ。 ・もしも、誰かにいやなことを言われたら、相談してね。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ わたしの気持ちを整理させながら、わたしの心が温かく変わった言葉や様子について感じ取らせる。 ・ 自分ならどんな言葉をかけるか、かけてほしいかを重ねながら考えられるようにする。